

自学とは、自ら学ぶこと

いよいよ新学年での授業が始まりました。これまでの得意、不得意を超えて、新しい気持ちで頑張りたいものです。学力向上を目指して、錦中学びて通信を発行します。タイトルは Will Power (ウィル パワー)、「意志の力」という意味です。簡単にくじけない「意志の力」をもって頑張っていきましょう。

まずは、授業で「自ら学ぶ」姿勢をつくりましょう。

自ら学ぶ姿勢はこうしてつくれ！

一、大きな声であいさつすべし

授業開始のあいさつは礼儀です。また、休み時間のゆるんだ気分を一新し、自分たちにスイッチを入れるためのものです。各学級で協力して大きな声であいさつし、授業に向かう前向きな心をつくりましょう。

一、話は目で聴くべし

先生方の話は、手を止め、目を見て聴きましょう。聴くときは聞く。学級みんなで、先生の話にさっと集中し聴き逃さない雰囲気をつくりましょう。これができる学級は、必ず伸びてきます。

一、指示には素早く従うべし

授業がてきばきと進むクラスは、練習する時間も十分に確保でき、どんどん力がつきます。「教科書を開く」「鉛筆を握る」等さっとできるようになりましょう。授業でだらだらしている人は家でもっと時間がかかる傾向があります。

一、「読む」「聴く」「話す」「書く」「考える」に全力で取り組むべし

授業中は、5つの活動に集中して取り組む必要があります。今やるべき活動は何なのかメリハリをつけて全力で取り組みましょう。

一、積極的に発言すべし

先生方の問いかけに誠実に受け答えをする人は伸びていくものです。その答えが間違っていたとしても授業は深まっていきます。発言できる、間違いを許容する雰囲気を学年・学級で協力してつくっていきましょう。

協力して学習する雰囲気をつくるべし